

# GEOTOOLKIT ライブラリーに関する講習

REF : Geotk

**コース概要** GeoAPI,SIS et GeotoolKit  
ライブラリーでの開発と  
講習

**講習日数** : 3日間  
**受講料** : 2000 ユーロ  
**Contact** : formation@geomatys.com

**対象** デベロッパー  
**前提条件** Java, SIG の概念

## 講習内容

### 第一日

#### 開発環境の設定 :

- 以下のツールのインストールと設定 : Git, Maven, JDK, IDE, Libre-Office, IReport
- プロジェクトの構造と階層の説明
- ログのシステムと説明

#### 座標システム

- CRS,CS,Datum, Axis
- EPSGベース
- WKT方式
- 変換
- Open-Officeとの統合
- メタデータ
- Generic nameとパラメータ

#### 画像データ処理

- Coverage
- GridCoverageBuilder
- Grid geometry
- Sample dimensionとカテゴリー
- 可視と映写
- CoverageStore
- CoverageReader と Writer

## 第二日

### ベクターデータ処理

- JTSジオメトリ
- FeatureStore
- Feature と Feature Type
- Binding
- フィルターエクスプレッション
- CQL
- セッション、作成、修正
- リクエストイング

### 地図とシンボル

- クライアント通信
- MapContext
- Symbologie と style
- レンダーエンジン
- 地図作成
- グリフの作成
- レジェンドの作成
- IReportでのレポートの作成
- レンダーエンジンへ追加
- グラフ上のオブジェクト
- グラフ上のビルダー
- 地図のデコレーション
- オーダーメイドのシンボライザー

## 第三日

### 処理の自動化

- プロセス
- Quartzでの統合
- コマンドラインツール

### 地図とシンボル

- Swing Widgets
- JavaFX Widgets

具体的、本格的なデータを利用する

